

2020年8月31日

ひぎんSDGs 医療機関債の受託について

当行は、「ひぎんSDGs 医療機関債」を下記のとおり受託しましたので、お知らせいたします。

当行は、今後も本商品を通じて、地域のお客さまと一体となって、子どもたちの暮らしや学び、熊本の震災からの復興の支援に積極的に取り組んでまいります。

記

< 医療機関債および発行医療法人の概要 >

発行医療法人	医療法人 再生会
代表者	理事長 荒木 邦生 (あらき くにお)
所在地	熊本県宇土市松山町 1901
発行日	2020年8月31日
発行額	2億5,000万円
期間	7年
企業概要等	<ul style="list-style-type: none">・昭和36年8月 内藤病院開設・平成11年4月 「くまもと心療病院」へ病院名変更・平成21年7月 熊本県地域拠点型認知症疾患医療センター指定・令和3年4月 新棟竣工予定・「精神障がい者と共に暮らす、より良き地域社会の実現に向けて、地域における精神保健・医療・福祉に奉仕します」を病院理念に、認知症疾患医療センターを有するなど精神科・神経科を中心とした医療・介護サービスを提供し地域の精神医療を支えている。
寄付先	宇土市立鶴城中学校

以上

《本件に関するお問い合わせ》
肥後銀行 法人営業部
担当：福浦
電話 096-326-8602

<ご参考>

1. 医療機関債について

(1) 医療機関債とは、2004年10月25日に厚生労働省より発表された「医療機関債発行のガイドライン」に基づき医療法人が発行する証拠証券（借入金）のことです。

2. 医療機関債のメリット

- (1) 固定金利での長期安全資金の確保が可能となります。
- (2) 発行基準をクリアすることで、財務内容の優良性を患者さま、お取引先等にアピールできます。
- (3) 新規設備投資時に期日一括償還または定時償還によるキャッシュフローの安定化が図れます。
- (4) 原則、無担保、無保証人にて資金調達が可能となります。

3. ひぎんSDGs 医療機関債について




本商品は、医療機関債を発行されたお客さまが指定する団体や学校に対し、当行が医療機関債発行額の0.1%相当額の寄付・寄贈を行います。

地域のお客さまと一体となって、子どもたちの暮らしや学び、熊本の震災からの復興の支援に貢献いたします。

<寄付・寄贈先>

子どもたちの暮らしの支援	お客さまが指定する以下の団体に対して当行が寄付金を拠出し、将来を担う子どもたちの支援に充当する寄付を行います。 ・熊本県ひとり親家庭福祉協議会 ・熊本市子供食堂応援プロジェクト・児童養護施設
子どもたちの学びの支援	お客さまご指定の学校へ物品（学校側で選定）を寄贈します。
震災からの復興の支援	「熊本文化財復興支援金」に対して当行が寄付金を拠出し、被災文化財の修復等に充当する寄付を行います。

【該当するSDGs】

 3.8	<ul style="list-style-type: none"> ・「地域移行機能強化病棟」新設により、退院後に患者が安定的に日常生活を送るための訓練や支援の提供
 4.1	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども達がより充実した教育環境で学習できる機会の提供
 11.3	<ul style="list-style-type: none"> ・災害に強い地域医療提供体制の推進 ・医療の充実により、すべての人々が安心して暮らせるまちづくりの推進